

東京都微生物検査情報

MONTHLY EPIDEMIOLOGICAL RECORD, TOKYO

第30巻 第10号
2009年10月分
月報

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>

コレラの発生状況 (2008 年)

我が国における発生状況

コレラは感染症法の改正(2007年4月施行)で、2類感染症から3類感染症に変更された。患者及び無症状保菌者が届出対象(擬似症患者は対象外)である。なお、起因菌は、コレラ毒素産生性のO1血清型及びO139血清型コレラ菌と定義されている。

国立感染症研究所感染症情報センターから報告(2009年5月7日現在)された、2008年の我が国におけるコレラ報告数は、45例(患者44例、無症状保菌者1例)で、推定感染地域は、国内23例、海外22例であった(表1)。死亡例の報告は無かった。

国内23例は、男性9例、女性14例で、年齢群別では、30代1例、50代6例、60代8例、70代2例、80代6例であった。埼玉県から報告された10例中8例は、3~4月に発生した同一飲食店が原因施設と推定された集団食中毒事例であった。また、8月に発生した宮城県での4例と埼玉県での1例は、国外産の冷凍生ウニが原因と推定された感染事例であった。分離コレラ菌の血清型は、O1小川型が22例(生物型はエルトル型21例、検査未実施1例)、O139が1例であった。O139は、6月に堺市から報告され、国内例では

2006年の1例(広島市)に次いで2例目の報告であった。

海外を推定感染地とする輸入22例は、男性12例、女性10例で、年齢群別では、10歳未満1例、20代4例、30代3例、40代5例、50代5例、60代3例、70代1例であった。推定感染国は、インド、インドネシア、フィリピンが各6例で多く、他はパキスタン2例、インド・ネパール1例、パキスタン・中国1例であった。分離コレラ菌の血清型は、全てO1(小川型21例、検査未実施1例)であった。また、生物型は、エルトル型17例、未実施3例、不明2例であった。

世界の発生状況

WHOの報告「WHO Weekly Epidemiological Record, 84(31), 2009」に基づき2008年における世界のコレラ発生状況を紹介する。世界全体としては、1961年にインドネシアに始まったエルトルコレラ菌によるコレラの発生が依然続いている。表2に示したようにWHOに発生を報告した国は前年より3か国多い56か国、患者数は190,130名で、うち死者数は5,143名であった。前年に比べ患者数は6.8%増加、死者数は27.6%増加した。致死率(報告患者数に対する割合)は前年の2.27%から2.70%に上昇した。

表1 我が国におけるコレラ発生状況

年次	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
輸入事例数	45(10)	45(6)	38(9)	29(7)	20(5)	74(10)	44(11)	37(8)	9(2)	22(3)
国内事例数	6(0)	12(1)	12(4)	20(7)	3(0)	11(2)	11(2)	8(0)	4(1)	23(3)
合計	51(10)	*58(7)	50(13)	*51(14)	*24(5)	*86(12)	*56(13)	45(8)	13(3)	45(6)

() 東京都分再掲 *感染地不明を含む

表2 世界のコレラ発生状況(WHO報告より)

年次	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
報告国数	61	56	57	52	45	56	51	52	53	56
患者数	254,310	137,071	184,311	142,311	111,575	101,383	131,943	236,896	177,963	190,130
死者数	9,175	4,908	2,728	4,564	1,894	2,345	2,272	6,311	4,031	5,143
致死率(%)	3.61	3.58	1.48	3.21	1.70	2.31	1.72	2.67	2.27	2.70

アフリカ大陸では、36 か国から前年より 7.6%多い患者数 179,323 名が報告され、これは世界全体の 94%を占める。死者数は 5,074 名、致死率は 2.83%であった。特に、ジンバブエでは全土的に蔓延し、患者数 60,055 名、死者数 2,928 名が記録された。その他、アンゴラ、コンゴ民主共和国、ギニアビサウ及びスーダンからの報告が多く、この 5 か国でアフリカ大陸全体の 74%を占めた。

アメリカ大陸での報告は、カナダ(輸入 1 例)、米国(輸入 4 例を含む 5 例)、メキシコ(1 例)からの計 7 名であった。中央及び南アメリカからの報告は無かった。1991 年に初めて中南米に上陸、猛威を振るったコレラの流行は終息しているが、今後もサーベイランスや防疫に関して強力な地域参加体制を継続維持する必要がある。

アジアにおける報告患者数は、前年より 15%増の 13,023 名で、死者数は 69 名、致死率は 0.64%であった。11 か国から報告されており、多いのはアフガニスタン(4,384 名)、インド(2,680 名)、インドネシア(1,007 名)、ベトナム(853 名)であった。

ヨーロッパからは、英国(8 名)、オランダ(5 名)、スペイン(5 名)など 6 か国から計 22 名が報告されているが、いずれも輸入例であった。

オセアニアからの報告は無かった。

O139 コレラ菌による発生は、中国とタイに認めら

れた。中国では検査室で血清型別試験が実施された 151 例中 49 例、タイでは同じく 435 例中 2 例が血清型 O139 であったと報告された。WHOでは、O139 コレラ菌は次期パンデミックの原因となる恐れがあるため、コレラ菌検査の際は、O1 及び O139 両血清型を対象とした試験を実施するよう奨励している。

なお、WHO では、世界で発生した 62 事例の急性下痢症集団発生の確認作業に関与、そのうち 34 か国の 55 集団事例はコレラと確認された。これらのうち、45 集団事例はアフリカ大陸、10 集団事例はアジアでの発生であった。

コレラは多くの国で拡散防止の努力が払われてきているが、熱帯・亜熱帯地域の開発途上国などにとっては、今もって大きな脅威である。環境管理の改善、適切な経口ワクチンの使用など、効果的な公衆衛生上の介入策を実行に移すことが重要である。

ここに述べた WHO からの公式報告数は、世界的なコレラの発生状況をよく示していると思われる。しかし、国あるいは地域によっては、未あるいは不十分な報告、また用いられているサーベイランスシステムの限界などもあって、実際の発生数を必ずしも反映したものではない。

(多摩支所食品衛生研究科)

表1 検査機関別検査件数及び病原菌検出状況

2009年10月分

検査機関名	検査件数	病原菌検出状況											合計			
		コレラ菌		赤痢菌					チフス菌	パラチフスA菌	その他のサルモネラ	腸管出血性大腸菌		その他の細菌*		
		O1, O139	O1, O139以外	A	B	C	D	計								
千代田区千代田保健所	1407												3			3
中央区保健所	1090															
港区みなと保健所	133															
新宿区四谷保健センター	0															
文京区保健所保健サービスセンター本郷支所	1															
台東区台東保健所	0															
墨田区保健所	1408												2			2
江東区深川南部保健相談所	258 (2)															
品川区衛生試験所	221												1			1
目黒区碑文谷保健センター	2096															
大田区保健所	10															
世田谷区世田谷保健所	159 (2)															
渋谷区保健所																
中野区保健所	5															
杉並区衛生試験所	2010												1	1		2
豊島区池袋保健所																
北区保健所	2253															
荒川区保健所	239															
板橋区保健所	1															
練馬区衛生試験所	4462												2	1		3
足立区衛生試験所	1097													1		1
葛飾区保健所	3182													1		1
江戸川区江戸川保健所	4021															
小計	24053 (4)												5	7	1	13
島しょ保健所大島出張所	163															
島しょ保健所三宅出張所	54															
島しょ保健所八丈出張所	62															
島しょ保健所小笠原出張所	40													3		3
小計	319													3		3
健康安全研究センター	353							1 (1)	1 (1)		1 (1)	1 (1)	5	52		60 (3)
小計	353							1 (1)	1 (1)		1 (1)	1 (1)	5	52		60 (3)
合計	24725 (4)							1 (1)	1 (1)		1 (1)	6 (1)	15	53		76 (3)

() : 海外旅行者分再掲

* : 表2参照

表2 ヒト由来病原菌検出状況(全国及び東京都)

菌 種 名	全国 (2009年9月分)		東京都 (2009年10月分)		
	地研・保健所		健康安全 研究センター	島しょ・区 検査機関	民間登録 衛生検査所
大腸菌	250	(1)	5	6	1544
毒素原性	2				
組織侵入性					
病原血清型	4				
腸管出血性	244	(1)	5	6	15
その他・不明					1529
赤痢菌	2	(2)	1	(1)	2
A群					
B群		(1)			
C群					
D群	2	(1)	1	(1)	2
チフス菌	1				
パラチフスA菌	1		1	(1)	
その他のサルモネラ	97		1	(1)	9
O4	15		1	(1)	15
O7	50			8	12
O8	11			1	4
O9	20				24
その他					1
不明	1				
エルシニア・エンテロコリチカ	6				6
エルシニア・シュードツベルクローシス					
コレラ菌(O1)		(1)			2
コレラ菌(O139)					
コレラ菌(O1, O139以外)					
腸炎ビブリオ					8
その他のビブリオ	7				4
エロモナス	1				155
プレジオモナス・シゲロイデス					9
カンピロバクター	75		9		364
黄色ブドウ球菌	31		4		2740
A型ウエルシュ菌	15		24		7
ボツリヌス菌					
リステリア・モノサイトゲネス					
セレウス菌	3		15	1	13
淋菌					86
クラミジア・トラコマチス					21
髄膜炎菌					2
レンサ球菌(A群)	23				328
レンサ球菌(B群)	3				4676
レンサ球菌(CまたはG群)					
レンサ球菌(その他)	2				904
肺炎球菌	8				1309
ジフテリア菌					
百日咳菌	4				
インフルエンザ菌	12				
レジオネラ	1				
肺炎桿菌					
結核菌	8				
非結核性抗酸菌					
マイコプラズマ	8				
レプトスピラ					
赤痢アメーバ					
マラリア					
その他の細菌	1				13518
合計	559	(4)	60	(3)	16
					25754

() : 海外旅行者分のうち、全国は別掲、東京都は再掲

全国の数字は「病原微生物検出情報」(国立感染症研究所)より引用

民間登録衛生検査所の集計値は、東京都予防医学協会、ビー・エム・エル、三菱化学メディエンス株式会社の協力による

表3 性感染症検査成績

2009年10月分

東京都健康安全研究センター

区 分	梅毒検査		クラミジア検査				淋菌遺伝子検査	
			抗体検査		遺伝子検査			
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
保健所*	291	1	267	65	20	2	100	0
累計(2009年1月～)	4202	38	4018	1042	222	12	1172	6

保健所* : 当センターで検査した区または都保健所検体の合計
 梅毒検査** : STS法にてスクリーニングを行い、TPHA法にて特異性を確認した

区及び島しょ保健所

	梅毒血清反応			クラミジア抗体				
	検査件数	STS法 陽性	TP抗原法 陽性	検査件数	陽性件数	内訳		
						IgA 抗体陽性	IgA/IgG 抗体陽性	IgG 抗体陽性
男	75	2	4	99	30	2	11	17
女	47	0	0	56	25	0	10	15

表4 都内性感染症病原体定点医療機関から送付された検体の細菌検査成績

2009年10月分

東京都健康安全研究センター

検査項目		検査数	検出数	検査材料	臨床診断名	
クラミジア	トラコマチス	遺伝子	20	6	陰部尿道頸管さつ過 物/分泌物、尿	尿道炎、クラミジア膣炎、頸 管炎、淋菌性尿道炎
ナイセリア	淋菌	遺伝子	20	4	陰部尿道頸管さつ過 物/分泌物、尿	尿道炎、膣炎、頸管炎、淋 菌性尿道炎
		培養	20	2	陰部尿道頸管さつ過 物/分泌物、尿	

表5 HIV検査数および陽性数

2009年10月分

東京都健康安全研究センター

区 分	男性		女性		性別不明		合計	
	検査数	陽性数	検査数	陽性数	検査数	陽性数	検査数	陽性数
東京都南新宿検査・相談室	553	9	222	0	0	0	775	9
特別区保健所	193	1	131	0	0	0	324	1
確認検査依頼	1	0	2	0	0	0	3	0
合計(2009年 1月分)	747	10	355	0	0	0	1102	10
累計(2009年 1月～)	7790	112	4202	4	7	0	11999	116

区及び島しょ保健所

	男	女	不明
検査者数	249	140	0
陽性者数	0	0	0

表6 東京都におけるヒト由来ウイルス検出状況

2009年10月分

東京都健康安全研究センター

ウイルス/型	検出数	検査材料	臨床診断名
インフルエンザ AH1pdm	400	咽頭拭い液、鼻汁	インフルエンザ、肺炎、気管支炎
アデノ 1型	1	咽頭拭い液	急性気管支炎
2型	1	咽頭拭い液	咽頭炎
37型	1	目脂	結膜炎
型別不明	13	咽頭拭い液	急性気管支炎、肺炎、インフルエンザ
ポリオ 1型	6	鼻汁、咽頭拭い液、糞便	上気道炎、咽頭炎、感染性腸炎、熱性けいれん
3型	1	咽頭拭い液	風疹
コクサッキー B群1型	1	髄液	無菌性髄膜炎
B群3型	1	咽頭拭い液	RSウイルス感染症
エンテロ 型別不明	12	咽頭拭い液、鼻汁、糞便	手足口病、扁桃炎、上気道炎、けいれん重積
ライノ	23	咽頭拭い液、鼻汁	肺炎、気管支炎、インフルエンザ、不明発疹症
単純ヘルペス 2型	3	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	陰茎ヘルペス/性器ヘルペス疑い
ヒトヘルペス 6型	13	咽頭拭い液、鼻汁、髄液	不明発疹症、脳炎、突発性発疹、不明熱
7型	4	咽頭拭い液	突発性発疹、不明発疹症、熱性けいれん
サイトメガロ	5	咽頭拭い液、糞便、髄液	感染性胃腸炎、不明発疹症、咽頭炎
EB	4	咽頭拭い液	風疹、ムンプス、頸部リンパ節腫脹
ムンプス	5	髄液、咽頭拭い液	無菌性髄膜炎、ムンプス、突発性発疹
RS	2	咽頭拭い液	RSウイルス感染症、急性気管支炎
ノロ	1	糞便	感染性胃腸炎
ヒトパピローマ 6型	1	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	陰茎コンジローマ
11型	1	陰部尿道頸管擦過物/分泌物	尖圭コンジローマ

表7 東京都におけるウイルス性胃腸炎・食中毒疑い検査成績

2009年10月分

東京都健康安全研究センター

区分	検体数	検出病原体	陽性数
ウイルス検査 (ふん便・吐物)	265	ノロ (G I)	
		ノロ (G II)	2
		陽性数合計	2

表8 ヒト由来抗酸菌検出状況

区及び島しょ保健所

	管理健診	家族健診	接触者健診	その他	計
検査件数	0	0	0	0	0
陽性件数	0	0	0	0	0
結核菌	0	0	0	0	0
非結核性 抗酸菌	0	0	0	0	0

病原微生物検出情報(全国)

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による

<エンテロウイルス、胃腸炎ウイルス検出状況>

検体採取月別、由来ヒト(2009年12月10日現在報告数)

ウイルス名	JJ-08	Aug-08	Sep-08	Oct-08	Nov-08	Dec-08	Jan-09	Feb-09	Mar-09	Apr-09	May-09	Jun-09	JJ-09	Aug-09	Sep-09	Oct-09	Nov-09	Dec-09	合計
Enterovirus NT	3	5	30	57	37	53	27	16	23	27	15	30	56	37	27	40	24	-	507
Coxsackievirus A2	53	22	19	7	1	-	-	-	1	-	-	-	4	1	2	2	-	-	112
Coxsackievirus A3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	2	-	-	-	-	12
Coxsackievirus A4	68	23	15	4	3	1	-	-	-	-	-	2	4	3	6	3	3	-	135
Coxsackievirus A5	12	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	-	2	-	-	25
Coxsackievirus A6	38	19	11	7	1	8	1	4	1	1	8	21	49	39	12	1	-	-	221
Coxsackievirus A7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
Coxsackievirus A9	2	1	3	3	3	3	3	4	6	8	3	29	71	25	13	4	-	-	181
Coxsackievirus A10	28	13	15	7	13	15	2	-	2	3	3	7	39	39	7	1	-	-	194
Coxsackievirus A12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
Coxsackievirus A16	121	48	49	41	27	13	4	2	3	-	1	5	4	10	3	-	-	-	331
Coxsackievirus A24	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus B1	2	1	9	3	2	1	-	-	-	1	2	2	13	3	2	-	-	-	41
Coxsackievirus B2	5	-	7	2	1	2	2	7	4	4	2	4	2	2	4	5	1	-	54
Coxsackievirus B3	6	9	17	10	13	10	1	1	3	30	20	80	50	16	7	1	-	-	274
Coxsackievirus B4	11	9	9	11	6	4	2	-	3	-	3	4	4	9	5	2	-	-	82
Coxsackievirus B5	46	33	24	4	4	1	1	1	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	117
Coxsackievirus B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
Echovirus NT	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 3	1	-	1	1	-	2	3	2	2	3	4	3	4	5	-	-	-	-	31
Echovirus 4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 5	7	2	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
Echovirus 6	5	5	2	8	2	2	2	-	-	1	1	1	5	3	3	-	-	-	40
Echovirus 7	1	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	8
Echovirus 9	6	3	14	10	15	11	3	2	1	6	2	7	16	5	1	-	-	-	102
Echovirus 11	3	2	4	1	1	8	3	1	6	1	3	8	9	5	2	1	-	-	58
Echovirus 12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
Echovirus 13	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Echovirus 14	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Echovirus 16	17	11	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	37
Echovirus 18	13	8	4	1	1	1	1	1	1	2	1	3	3	6	-	-	-	-	46
Echovirus 24	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus 25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	2
Echovirus 30	57	50	35	23	9	11	5	1	1	6	7	7	2	1	2	-	-	-	217
Poliavirus 1	3	1	4	17	6	3	1	-	-	5	5	5	1	-	-	4	1	-	56
Poliavirus 2	2	1	1	6	7	6	-	-	1	4	3	6	3	1	-	1	-	-	42
Poliavirus 3	2	-	1	8	4	7	-	-	2	1	3	2	1	1	-	-	-	-	32
Enterovirus 68	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
Enterovirus 71	8	4	4	3	1	5	1	1	2	1	4	5	10	22	9	5	1	-	86
Parvovirus NT	1	1	1	1	-	1	-	-	1	-	0	1	-	-	4	2	-	-	13
Parvovirus 1	1	2	6	5	3	2	-	1	1	-	1	-	2	6	6	2	-	-	38
Parvovirus 3	24	17	9	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55
Rhinovirus	35	17	20	23	30	10	5	5	7	29	19	31	17	15	27	26	9	3	328
Adenovirus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2
Reovirus NT	1	-	-	-	-	1	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6
Reovirus 2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Rotavirus group ANT	-	2	1	2	1	13	27	58	108	178	53	13	-	-	-	1	-	-	457
Rotavirus group AG1	-	-	-	-	2	-	1	11	20	10	3	-	-	-	-	-	-	-	47
Rotavirus group AG2	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Rotavirus group AG3	-	-	-	-	-	7	3	11	23	16	8	3	-	-	-	-	-	-	71
Rotavirus group AG9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Rotavirus group C	-	-	-	-	-	1	-	1	13	12	6	11	-	-	-	-	-	-	44
Astrovirus NT	3	6	1	2	2	4	5	5	3	19	3	1	-	1	-	-	-	-	55
Astrovirus 1	-	-	-	-	-	2	3	-	6	5	5	2	-	-	-	-	-	-	23
Small round structured virus	-	-	-	-	-	3	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
Norovirus genogroup unknown	2	-	1	3	45	90	55	17	14	17	6	7	7	-	3	1	3	-	271
Norovirus GI NT	2	-	-	-	4	10	12	42	30	16	3	5	9	-	3	5	-	-	141
Norovirus GI/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GI/3	-	-	-	-	-	-	-	1	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	10
Norovirus GI/4	-	-	-	-	-	-	-	8	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	21
Norovirus GI/7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Norovirus GI/8	-	-	-	-	-	1	-	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7
Norovirus GI NT	8	4	3	18	169	594	451	219	145	88	40	27	6	2	8	18	18	1	1819
Norovirus GI/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
Norovirus GI/2	-	-	-	-	4	3	-	1	15	-	2	5	-	-	-	-	-	-	30
Norovirus GI/3	4	-	-	-	2	3	-	1	1	-	-	3	-	-	-	1	-	-	15
Norovirus GI/4	-	-	-	1	21	118	109	41	13	14	4	5	-	-	-	-	-	-	326
Norovirus GI/6	-	-	7	1	4	11	13	16	14	11	11	1	-	-	-	-	-	-	89
Norovirus GI/11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Norovirus GI/12	-	-	-	-	1	-	2	1	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	8
Norovirus GI/13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
Sapovirus genogroup unknown	12	2	1	12	22	33	11	15	13	24	16	18	7	1	2	1	-	-	190
Sapovirus genogroup I	3	-	-	-	9	4	3	2	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	25
Sapovirus genogroup II	-	-	-	1	-	-	1	2	1	9	1	1	-	2	-	-	-	-	18

Not Typed

病原微生物検出情報(全国)

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による

<呼吸器ウイルス、アデノウイルスおよびその他検出状況>

検体採取月別、由来ヒト(2009年12月10日現在報告数)

ウイルス名	Jul-08	Aug-08	Sep-08	Oct-08	Nov-08	Dec-08	Jan-09	Feb-09	Mar-09	Apr-09	May-09	Jun-09	Jul-09	Aug-09	Sep-09	Oct-09	Nov-09	Dec-09	合計
Influenza virus A NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	3	4	2	-	-	14
Influenza virus A H1pdn	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	322	757	3477	4309	2009	3664	3367	167	18072
Influenza virus A HI NT	1	1	-	4	25	397	1332	588	132	27	21	11	12	9	-	-	-	-	2570
Influenza virus A HI NI	-	-	-	3	18	149	644	188	18	2	6	4	2	-	-	-	-	-	1034
Influenza virus A H3 NT	6	5	3	18	123	337	556	299	86	108	569	135	100	33	10	-	-	-	2388
Influenza virus A H3 N2	-	2	3	-	2	36	91	40	4	2	49	13	-	2	-	-	-	-	244
Influenza virus B NT	13	-	7	24	41	115	233	488	738	283	86	18	4	-	-	-	-	-	2050
Influenza virus B Yamagata	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
Influenza virus C	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
Parainfluenza virus NT	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	10	-	-	-	-	-	13
Parainfluenza virus 1	-	4	6	3	2	2	-	-	-	-	6	9	22	8	21	13	4	-	100
Parainfluenza virus 2	2	2	7	16	10	10	3	-	4	-	4	1	-	-	2	4	-	-	65
Parainfluenza virus 3	37	16	3	4	1	-	-	-	1	17	74	58	26	17	-	1	-	-	255
Parainfluenza virus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	4
Respiratory syncytial virus	20	25	47	103	148	132	34	7	6	13	13	5	6	13	22	28	43	2	667
Human metapneumovirus	6	-	1	-	2	-	-	5	24	42	30	41	40	28	16	6	2	-	243
Mumps virus	7	13	14	9	14	10	15	9	28	18	15	24	18	22	6	6	8	-	236
Measles virus genotype NT	5	3	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
Measles virus genotype A	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	4
Measles virus genotype D5	9	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
Measles virus genotype D8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
Adenovirus NT	23	21	17	46	24	32	19	18	22	18	25	31	18	11	9	15	14	-	363
Adenovirus 1	23	5	7	9	10	21	19	19	22	16	15	31	17	8	3	5	-	-	230
Adenovirus 2	50	16	15	10	25	40	27	35	39	38	40	49	29	14	14	9	2	-	452
Adenovirus 3	82	53	27	24	39	46	31	32	13	8	11	9	8	5	2	-	1	-	391
Adenovirus 4	6	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
Adenovirus 5	12	6	4	6	10	12	9	7	9	13	8	7	5	2	6	2	-	-	118
Adenovirus 6	5	-	1	-	3	4	5	1	1	2	3	6	4	3	-	1	-	-	39
Adenovirus 7	6	2	1	4	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
Adenovirus 8	4	1	2	1	-	-	-	-	-	2	-	-	2	2	3	1	-	-	18
Adenovirus 11	-	4	3	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	12
Adenovirus 13	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2
Adenovirus 19	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Adenovirus 31	-	-	-	1	2	2	-	1	2	1	-	2	-	1	-	-	-	-	12
Adenovirus 34	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 37	14	4	5	8	3	4	4	10	6	3	2	1	2	4	1	3	-	-	74
Adenovirus 40/41	5	3	2	1	-	1	6	10	3	4	2	2	5	4	-	2	-	-	50
Adenovirus 41	1	1	-	3	-	6	1	-	2	3	3	3	3	4	2	-	-	-	32
Dengue virus NT	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	5
Dengue virus 1	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
Dengue virus 2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4
Dengue virus 3	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Dengue virus 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2
Chikungunya virus	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
Herpes simplex virus NT	-	1	-	2	-	2	4	-	2	2	-	3	1	1	2	-	1	-	21
Herpes simplex virus 1	14	4	8	6	7	3	6	8	4	17	15	2	12	7	4	1	2	-	120
Herpes simplex virus 2	5	2	5	5	2	4	2	4	3	1	2	7	-	-	-	3	-	-	45
Varicella-zoster virus	1	-	1	1	-	1	1	-	1	2	-	2	1	-	1	-	-	-	12
Cytomegalovirus	8	12	11	15	8	7	13	10	8	11	10	14	17	10	7	11	4	-	176
Human herpes virus 6	27	19	19	25	10	16	11	15	13	16	16	17	13	12	5	11	8	-	253
Human herpes virus 7	9	5	5	8	4	5	1	2	3	6	4	9	4	3	3	3	-	-	77
Epstein-Barr virus	11	5	15	6	10	10	11	4	8	13	10	13	9	2	6	4	2	-	139
Human papilloma virus	3	4	4	1	2	6	4	1	2	3	4	3	2	-	3	2	-	-	44
B19 virus	-	2	1	-	-	-	-	2	1	2	6	-	4	1	1	-	-	-	20
Human bocavirus	2	-	1	-	2	1	-	-	2	10	17	5	1	-	3	2	-	-	46
Parvovirus	-	-	-	-	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6
Orientia tsutsugamushi	-	-	-	-	5	2	-	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	11
Rickettsia japonica	4	8	10	13	4	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	2	-	-	45

NT:Not Typed

◆東京都微生物検査情報◆

2009年12月11日

編集・発行

東京都健康安全研究センター

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL:03-3363-3213

FAX:03-5332-7365